CONTENTS

[7SENSE] 革素材で迷って楽しいロングウォレット選び

[DISTRACTION] 気を散らすほどの絶対的存在、それがDSTR

洋服好きならマリジュアン表参道へGO!!

[GOD SUNS] 飛翔するアートジュエリー

014 & 083

レザー・シルバー・デニムの新製品情報がいっぱい **UPDATE&TOPICS**

[MDM杉本]栃木レザーで作る大人のための楽ちんシューズ

[COMPUS]素材を"作る"を楽しむお店

LSD BRAND SELECTION

イラストルポ 行ッテ、見テ、知ルブプレ!

男子も気になる 革靴女子スタイル



LEATHER

CLAYTY

クレイティ

間クレイティ☎03-6806-1175 www.clayty-tokyo.com

キップレザーを採用したしなやかで使いやすいレザーアイテム

ジャケット/ポロック ¥170,500 ボディバッグ/ウォーホル ¥31,350 ウォレット/ホッパー ¥29,700

クレイティから栃木レザー製のキップレザーを採用した新作が登場した。薄手のレザースィングトップ「ポロック」は、0.6mmのキップレザーを採用。軽くしなやかで、脱ぎ着もしやすく、さっと羽織るジャケットとしてオールシーズン使うことができる。アクションプリーツを採用しているので、とても動きやすいレザージャケットだ。レザーボディバッグ「ウォーホル」は、表にメインポケット、裏にもサブポケットを備える。ショルダー部もレザーでサイズ調整が可能。コンパクトながら使いやすいサイズとカタチにこだわったバッグである。ブランド初のリリースとなる財布「ホッパー」はベルクロ式。一見チーブな印象のベルクロだが、あえて高級レザーで表現している点がミソ。カード段×12、カードポケット×3、札入れ×1、コインケース×1という内づくりになっている。





LEATHER

TENJIN WORKS

天神ワーク.

間天神ワークス**全**03-3870-8658 http://www.tenjinworks.com/

男性用スーツスタイル創成期のデザインを 極上オイルドキップレザーで

CJ03 クラフツマンテーラードジャケット ¥187,000 CP03 クラフツマントラウザーズ ¥126,500

1950年代~'60年代にかけ、男らしさを誇張するボルドールック から自然体を標榜するナチュラルルックへと変化するなかで、フ アッションとしての男性のスーツスタイルが生まれた頃のテーラ ードジャケットをテーマにつくられた新作。今回オイルドキップ レザーを採用したのは、キメの細かさをもちながら堅牢であるこ とから。柔らかくしなやかで身体なじみも早く、独特な経年変化の しかたもレザーファンには期待大。生後6カ月~2年以内の仔牛 の皮にさらに独自のオイルを加えることで、柔軟性と堅牢性を高 めているところが天神ワークスの技アリテク。各ディテールにも こだわり、ボタンはクラシカルなコロゾボタンを採用、袖口は本切 羽にするなど、ムムッとうならされる仕様は服好きにはたまらな い。ライニングは軽さと着心地を備えた厳選された素材(コットン &キュプラ混紡)、0.9mmに整えられた革は動きやすく、レザーであ りながらサラッとはおれる粋なしつらえ。カラーは写真のタン、ブ ラックのほかにダークブラウンもあり。同時発売のレザートラウ ザーズとのセットアップもオススメな、天神ワークスの新しいレ ザーウエアの提案である。





18

19



革靴女子Style

憧れの海外ブランド//選

"革靴LOVE"となると、まずはどこのブランドにどういうモデルがあるか気になりますね。 メンズモデルで定評があり、また本特集の趣旨に合ったレディースモデルも ラインアップしている海外ブランドを独断でセレクトしてみました。



基本のディテールを押さえよう

靴の基本ディテールを押さえておけば、試し履きのときの知識が深まる。 自分の足に合った靴に巡り合うため、ちょっとお勉強をしてみよう。

①アッパー

靴全体の上半分全体。底から上に見えている部分の総称で日本語では「甲革」。つま先を覆う「トゥキャップ」、甲の前全体を覆う「ヴァンプ」、レースアップシューズではハトメが位置する「レースステイ(羽根)」、その下に位置する「タン(舌革)」、土踏まずより後ろ半分を覆う「クオーター(腰革)」、かかとを覆う「アウトサイドカウンター」などの各パーツにわかれる。

②トゥシェイプ

つま先部全体を上から見た形状のこと。見た目の印象はもちろん、個々人の はき心地に大きく関わる部分。丸みがかった「ラウンドトゥ」、角張った「ス クエアトゥ」、つま先サイドのエッジが立ったスクエア形状の「チゼルトゥ」 などが代表的。

③メダリオン

トゥキャップに施される穴飾り。16~17世紀にアイルランドやスコットランドではかれていた労働靴にあしらわれた、通気性や排湿性を確保するための穴が起源で、現在は靴の意匠として定着している。

4ステッチング

アッパーの切り替え部分にあしらわれた縫い目を、糸によってデザイン的に表現した意匠。

⑤ブローギング

アッパーの切り替え部分にあしらわれた縫い目を、穴飾りによってデザイン的に表現した意匠。起源はメダリオンと同様で、穴の大きさや並びによって靴の印象が大きく変わる。

⑥アイレット

日本語で「鳩目 (ハトメ)」と呼ばれる、靴ひもを通すための穴。この穴を 補強するための金具が内側に隠された「内鳩目」、表面に露出する「外鳩目」 なども靴の印象に影響を与える。

⑦シューレース

「靴ひも」のこと。靴のフィット感の調整はもちろん、最終的な靴の印象にかなり影響を与える部分。長さや素材、太さ、ハトメへの通し方など、自分の個性を反映できるパーツである。

8トップライン

アッパーの上部、「履き口」の形を表す。足首の下部をしっかりとホールドすると同時に、くるぶしに食い込まないことが理想的。





9コバ

土踏まずよりも前部のアッパーを取り囲むように配置されたアウトソールの縁部。グッドイヤーウェルト製法の場合、コバは2層にわかれ、上がウェルト、下がアウトソールとなる。コバはアッパーとアウトソールを縫い合わせるための縫い代のような存在。広くなればがっちりとした安定感が生まれ、細くすると華奢で繊細な印象となる。

⑪ウェルト

「細革」と呼ばれるコバの上にのる部分。靴のまわりを縁取るようにアッパーとアウトソールを縫い付ける細い帯状の革で、これを使用した製法をウェルト製法、ウェルテッド製法などと呼ぶ。。

(1)ヒールカーブ

かかと部分の後背面全体の形状。ここが自分のかかとのカーブと合わないと靴がパカバカ浮いたり、脱げる、靴擦れするなどの原因となる。

製法を知れば靴がわかる

靴は製法によってはき心地やその後のメンテナンスの様子が変わってくるもの。 ここでは基本的な製法名と特徴をサラッと押さえておけば十分でしょう。



グッドイヤーウェルト製法

アッパーに取り付けられたウェルトをソールに縫い付ける製法。長所はソールがすり減っても新しいものに複数回付け替えられ、同じ靴を長く愛用できる。徐々に自分の足になじむ。短所ははき始めがかたい、重め、コバが張り出し武骨な印象、価格が高め。



マッケイ製法

靴の内側でアッパーとアウトソールを縫い合わせる製法。長所は柔らかい革を素材として用いることができるので、革靴のかたさが苦手な方でも着用しやすい。ソールが減っても1回なら修理が可能。短所は雨に弱い、ソールが減りやすいので交換までの時間が短め。



ステッチダウン製法

アッパーの端を外側に向けて表底をはりつけ、その部分を出し縫いにするシンプルな構造。長所は軽く屈曲性にすぐれているのではきやすい。ウォーキングシューズやカジュアルシューズに多い製法。短所としては外側に広がったアッパーのデザインが好きかどうか。



セメント製法

アッパーとソールを接着剤ではりあわせ、加圧密着させる製法。長所としては工程がシンプルでデザイン面であまり制約を受けない。安価。雨に強い。短所は耐久性にやや欠ける。中級以上の革靴にはあまり使われていない。

OUTSOLE

